

# 本棚のすみっこ

平成29年度 第3号 (6月22日)  
港区立高松中学校 学校図書館だより  
RAS 和田祐見子

こんにちは！RAS（リーディング・アドバイザー・スタッフ）の和田です。  
昨年、<sup>けいつい</sup>頸椎ヘルニアを発症してしまい、それからずっと痛みと共に過ごしています。  
運動会のラジオ体操もままならなかったのを機にリハビリに通うことにしました。  
すると、お医者さんの言うことには「今はヘルニアそのものよりも肩関節の炎症の方が痛みの原因だね」とのことでした。「いわゆる四十肩、五十肩ってやつですよ」と。  
聞いたことはありませんでした。…さて。では四十肩と五十肩の違いはなんでしょう。  
調べると、医学的には同じ。となると、年齢によって呼び方が変わるだけ？  
あれ？四十代のうちはみんな四十肩？四十五歳から四捨五入で五十肩？…うーん。  
考えていたら「お母さん悩む必要ないじゃん」というムスメのツッコミが。リハビリがんばろうと。



## 新しい仲間をご紹介します

年度途中ですが、学校司書が交代しました。新しく来てくださる方は谷部美希さんです。

6月から毎週水曜日に勤務する司書の谷部美希です。  
港区の他は板橋区の中学校や小学校でも働いています。  
中学生の頃は、ソフトボール部に所属していたこともあり、夏の高校野球をテレビで観るのが楽しみでした。  
部活動と同じくらい熱中していたことは読書です。高校生の頃に月30冊は読んでいた私でしたが、家の本棚はいつもマンガばかりでした。  
これから、よろしくお願いします！



### 『翻訳できない世界のことば』 エラ・フランシス・サンダース 【804 サ】

インドネシア語「JAYUS」(笑うしかないくらい笑えないひどいジョーク)など、他の言語に訳すと一言では言い表せない「翻訳できないことば」を世界中から集め、感性豊かな解説と瀟洒なイラストを添えて紹介。

◇日本は、雨を表す言葉がとて多い国。言葉は、その国の環境や文化に必要とされて生まれたんだなと実感できる1冊です。マレーにはバナナを食べる所要時間専用の言葉がありました！  
個人的には「ヤーアブルニー」を感じられる相手と「マミラピンアタパイ」な余生を送りたいものです。



今月のイチオシ

### 『君はレフティ』 額賀 滯 【913 スカ】

交通事故で記憶を失った高2の真樹。学校生活に復帰すると、謎の落書き事件が勃発。段々とエスカレートする落書きは真樹に向けられたメッセージのようだった。次々と見えてくる親友の秘密、そして真樹が取り戻した真実とは…。

◇ワダの夫は左利きのうえ体も足も大きめなので、日頃さまざまな場面でマイノリティの不自由さを感じているようです。TVを観ていて「あ、この俳優左利きだ」などと仲間意識が高まったかのような発言をよくしますが、それをいちいち指摘するふるまいは、むしろ彼自身がマイナー意識にとらわれ過ぎている表れのような気が(笑)  
さて、この小説のテーマは、もう少し深い所にあります。読書感想文にも向いていますよ。



### 『明日のひこうき雲』 八束 澄子 【913 ヤツ】

家族の問題に直面し、晴れない心を抱える遊。ある日、遊の目にとびこんできた、ひとりの少年。おもむろにふりかえった鋭いまなざしを見た、そのとき、遊は恋に落ちた。14歳の等身大の、恋、友情、葛藤を描く青春小説。

◇お金に困って食事もとれないとか、母親のうつ状態とか、中学生にはどうすることもできない現実を、でも生きていくしかない。「十四歳ってまだ子どもじゃないのか」「どうして子どもでいさせてくれないの！」遊の心の叫びも痛いけど、それ以上にわたしをしめつけたのは、それでもまっすぐに母親を愛している弟ダイの健気さです。

### 『か「く」「し」「ご」と』 住野 よる 【913 スミ】

みんなには隠している、ちょっとだけ特別なから。そのせいで最近、君のことが気になって仕方ないんだ…。クラスメイト5人の「かくしごと」が照らし出す、お互いへのもどかしい想いを描く。

◇人の心のバロメーターが見える能力があったら、あなたは欲しいですか？相手の機嫌が見えたら。相手の好きな人が見えたら…。自分だけが見えたとしたら、便利な一方、そのことであってややこしいことになるかもしれません。鈍感なくらいが生きやすいと痛感するこの頃です。



### 『顔ニモマケズ』 水野 敬也 【916 ミズ】

「見た目が9割」の現代社会で、幸せに生きるための方法とは？リンパ管腫、動静脈奇形、アルビノ…。顔や外見に症状を持つ人たちが、人生に起きた出来事を乗り越えて幸せをつかんだ物語を、インタビュー形式で紹介する。

◇『WONDER』という小説を以前紹介したら、読書好きの生徒はあの本の良さをわかってくれました。今度は、実際の当事者の声に耳をかたむけてみましょう。弱さを抱えている人の強さが胸にせまります。

## 新着図書より

# ☆☆6月の新着図書☆☆

しばらく新着図書の棚に展示した後、請求記号にしたがって配架します。  
請求記号は利便性を考えて変わることもあります。

請求記号	タイトル / 巻次	著者・編者
233 イ	図説イギリスの歴史	指 昭博
288 ニ	肖像で見る歴代天皇125代	小田部 雄次
289 セ	円周率の謎を追う	鳴海 風
289 チ	五日市憲法草案をつくった男・千葉卓三郎	伊藤 始
329 ニ	日本の国際協力がわかる事典	牧田 東一
337 ジ	なるほど！お金のはなし	マーティン・ジェンキンス
379 ツ	人間は9タイプ	坪田 信貴
493 オ	犬が来る病院	大塚 敦子
502 キ	企業内職人図鑑 スポーツ用品	こどもくらぶ
502 シ	調べてみよう！日本の職人伝統のワザ	学研プラス
515 ハ	橋の大解剖	五十畑 弘
521 シ	日本の名城解剖図鑑	米沢 貴紀
538 ツ	月はぼくらの宇宙港	佐伯 和人
616 マ	日本の豆ハンドブック	長谷川 清美
726 マ	デジタルイラストの「身体」描き方事典	松
804 サ	翻訳できない世界のことば	エラ・フランシス・サンダース
814 サ	語彙力こそが教養である	斎藤 孝
837 ガ	外国語ができなくてもおもてなしできる！	大橋 美紀
910 マタ	夜を乗り越える	又吉 直樹
913 アオ	星に願いを、そして手を。	青羽 悠
913 アリ	アンマーとぼくら	有川 浩
913 仆	チキン！	いとう みく
913 オギ	ストロベリーライフ	荻原 浩
913 カツ	諦めない女	桂 望実
913 カワ	コーヒーが冷めないうちに	川口 俊和
913 ケツ	決戦！川中島	冲方 丁 ほか
913 ケツ	決戦！忠臣蔵	葉室 麟 ほか
913 シイ	僕は上手にしゃべれない	椎野 直弥
913 シヨ	ラブ・ミー・テンダー	小路 幸也
913 スミ	か「く」「し」「ご」「と」	住野 よる
913 効	さすらいの皇帝ペンギン	高橋 三千綱
913 舛	死んでいない者	滝口 悠生

請求記号	タイトル / 巻次	著者・編者
913 トウ	ログ・ホライズン /10	橙乃 ままれ
913 トモ	ぼくたちのリアル	戸森 しるこ
913 ナガ	教場 2	長岡 弘樹
913 ナガ	血縁	長岡 弘樹
913 ナカ	君はレフティ	額賀 滯
913 ハヤ	都会(まち)のトム&ソーヤ /14下	はやみね かおる
913 ハル	行方	春口 裕子
913 ヒガ	素敵な日本人	東野 圭吾
913 フク	薫風のカノン	福田 和代
913 フル	フラダン	古内 一絵
913 マツ	最愛の子ども	松浦 理英子
913 マツ	パスワード学校の怪談	松原 秀行
913 マツ	麻布ハレー	松久 淳
913 ムカ	昔話法廷	NHK Eテレ「昔話法廷」制作班
913 ヤツ	明日のひこうき雲	八束 澄子
913 ユス	あしたの君へ	柚月 裕子

請求記号	タイトル / 巻次	著者・編者
916 ミス	顔二モマケズ	水野 敬也
932 ロリ	ファンタスティック・ビーストと魔法使いの旅	J. K. ローリング
933 アペ	ホイッパーウィル川の伝説	キャシー・アップルト
933 デイ	美女と野獣	エリザベス・ルドニック
933 デイ	モアナと伝説の海	スーザン・フランシス
933 ニル	偽りの王子	ジェニファー・A. ニールセン
933 ニル	消えた王	ジェニファー・A. ニールセン
933 ニル	ねらわれた王座	ジェニファー・A. ニールセン
933 ブス	霧のなかの白い犬	アン・ブース
B 913 アオ	浜村渚の計算ノート /7	青柳 碧人
B 913 カワ	ソードアート・オンライン /19	川原 礫
B 913 ケシ	ホーンテッド・キャンパス /11	櫛木 理宇
B 913 サノ	君は月夜に光り輝く	佐野 徹夜
B 913 シモ	君に届け /15-16	椎名 軽穂
B 913 ミカ	ビブリア古書堂の事件手帖 /7	三上 延
B 953 ボモ	美女と野獣	ポーモン夫人

## 読みくらべよう

『美女と野獣』  
 ディズニー映画実写版 / ディズニー映画アニメ版 とともに【933 デイ】  
 ポーモン夫人 【B953 ボモ】 ヴィルヌーヴ夫人 【953 ビル】

ディズニーは、さまざまな作品を翻案し、色彩豊かで音楽性の高い映画を作ってきました。あらゆる年齢層が安心して楽しめるという意味では素晴らしいと思います。でも一方で、あらすじを改変することで大きな誤解を植えつける危険性も指摘せずにはおれません。本当の『人魚姫』は、姫がタコ魔女をやっつけて王子と幸せになるお話なんかでは決してありませんよ。



さて、『美女と野獣』にお話を戻しましょう。  
 『美女と野獣』は、もともとフランスのヴィルヌーヴ夫人によって1740年に書かれました。オリジナル版は二部構成で、王子が野獣になるいきさつ(老妖精の嫉妬)や、ベルが王子の母に結婚を反対される話、妖精の語りなどにも相当数のページが割かれている長編小説です。  
 そして夫人の死後、ポーモン夫人がオリジナル版を子供向けに要約した短編を発表したところ、世界中に広がって民話のように読まれるようになりました。(実はワダも、民話だと思ってました。)今日まで、様々なジャンル、無数の作品に生まれ変わったのは、ほとんどこのポーモン版が土台です。  
 というわけで、原作を読んでみましようという呼びかけはオリジナル長編を薦めなくてはならないのかもしれませんが、素養として読んでおいてほしいのは、民話のように愛読されているポーモン版です。20数ページで終わる短編、朝読書にどうぞ。